

投稿規定

埼玉医科大学雑誌投稿規定

(平成 14 年 1 月 1 日施行)

第 1 条 本誌には他誌に未発表の原著、短報、綜説、解説、臨床研究、症例報告、資料、学会の抄録および雑報などを掲載する。別頁として Thesis (埼玉医科大学大学院医学研究科 (以下「大学院医学研究科」という) で学位審査に合格した Thesis) を掲載する。

2 本誌の発行は埼玉医科大学ホームページ (<http://www.saitama-med.ac.jp/>) への掲載により行う。

第 2 条 論文の筆頭著者は、埼玉医科大学医学会会員に限る。ただし、依頼原稿ならびに本学教授の紹介がある場合には、この限りでない。

第 3 条 本誌は埼玉医科大学雑誌編集委員会 (以下「編集委員会」という) が編集する。

第 4 条 論文作成については下記による。

- (1) 人を対象とした論文は、ヘルシンキ宣言の倫理綱領を遵守したものでなければならない。また動物実験においては、実験が実施された大学・施設の動物実験指針に基づき行われたものでなければならない。
- (2) 原著、綜説、解説は本誌仕上がりで原則として 10 頁以内、その他は 2 頁以内とする。ただし、Thesis については大学院医学研究科の定めるところによる。
- (3) ワープロを用い、A4 判白紙に横書きで行間を 5 mm 以上空け、頁番号を入れて印刷する。和文は、1 行 40 字 (または 20 字)、1 頁 20 行とする。
- (4) 和文は口語体を使い、現代仮名遣いによる漢字・平仮名交じり文で書く。外国人名はなるべく原字をそのまま用いる。慣用の和訳名のある外来語および動植物の和名は片仮名で書く。
- (5) 英文は英語を母語とする医学研究者による校閲を受ける。著者が左の校閲者と同等の能力を有する場合にはその必要はない。
- (6) 単位はなるべく国際単位系 (理科年表、国立天文台編、丸善、最新版を参照) を使用する。
本誌に使用出来る単位の例: m, cm, mm, μm , kg, g, mg, μg , l, dl, ml, min, s, Hz, mmHg, $^{\circ}\text{C}$ 。
- (7) 表紙には表題、著者名、所属、住所と短縮表題を本文に使用する言語で記載する。図と表の数および連絡先 (E-mail アドレス、電話番号、fax 番号) を付記する。
- (8) 共著者は共著者となることを承諾していなければならない。
- (9) 和文の原著、短報、症例報告 (以下「原著等」という) には、英文の表題、著者名、所属、住所と 400 語以内の英文抄録 (keywords 付) をつける。英文の原稿は、英文抄録 (keywords 付) に加え、和文の表題、著者名、所属、住所と 800 字以内の和文抄録もつける。
- (10) 原著の本文は原則として、緒言、方法 (材料)、結果 (成績)、考察、結論または要約、謝辞、引用文献の順に記載する。
- (11) 引用文献は次のとおりとする。
 - 1) 引用した文献は、本文中において番号を引用順に該当個所の右肩につけ、本文の終りに番号の順序にしたがって列挙する。
 - 2) 引用文献は下記の取り決めの例に従って記す。
International Committee of Medical Journal Editors. Uniform requirements for manuscripts submitted to biomedical journals. N Engl J Med 1997;336:309-15.

例 (抜粋および和文例)

[雑誌] 著者全員を列記する。ただし、6 名以上の場合は 6 名のあとに et al (和文は他) を付す。

Vega KJ, Pina I, Krevsky B. Heart transplantation is associated with an increased risk for pancreatobiliary disease. Ann Intern Med 1996;124:980-3.

Parkin DM, Clayton D, Black RJ, Masuyer E, Friedl HP, Ivanov E, et al. Childhood leukaemia in Europe after Chernobyl: 5 year follow-up. Br J Cancer 1996;73:1006-12.

松谷雅生, 杉山聡, 藤巻高光, 中村治. 成人大脳半球 non-pilocytic astrocytoma の治療. 脳外誌 1999;8:182-8.

村井達哉, 西川亮, 齋藤一之, 黒田直人, 船山真人, 徳留省悟, 中村俊彦, 他. 肥大型心筋症による突然死: 東京都監察医務院における剖検例の統計的, 病理学的検討 (1) 突然死の実態について. 法医学の実際と研究 1992;35:253-8.

[単行本]

一冊引用

(著者によるもの)

Ringsven MK, Bond D. Gerontology and leadership skills for nurses. 2nd ed. Albany (NY): Delmar Publishers; 1996.

山内俊雄. 性転換手術は許されるのか 性同一性障害と性のあり方. 東京: 明石書店; 1999.

(編集者によるもの)

Norman IJ, Redfern SJ, editors. Mental health care for elderly people. New York: Churchill Livingstone; 1996.

片山茂裕, 他編. Clinical Case-Oriented 症例に学ぶ高脂血症治療 専門医のみるポイント 48+α. 東京: メジカルビュー社; 2001.

部分引用

Phillips SJ, Whisnant JP. Hypertension and stroke. In: Laragh JH, Brenner BM, editors. Hypertension: pathophysiology, diagnosis, and management. 2nd ed. New York: Raven Press; 1995. p. 465-78.

別所正美. 造血治療薬. 和田攻, 他編. 治療薬ガイド 2001-2002. 東京: 文光堂; 2001. p. 519-27.

3) 雑誌の省略名は和文雑誌はその雑誌により決めてあるものに従い, 欧文雑誌は Index Medicus の省略名に従う.

(12) 図表は次のとおりとする.

- 1) 原著等の図表(タイトル, 説明文含む)に使用する言語は英語が望ましい.
- 2) 図表は掲載する順に Fig. 1, Table 1 などのように番号を付し, 挿入位置を本文の欄外に赤字で指定する.
- 3) 図表は修正の必要がないように仕上げる. 図上で大きさを示す必要がある場合にはスケールを入れる. 図には裏面に著者名, 番号および天地を入れる. 原稿として提出する図表は A4 判を超えてはならない.
- 4) 掲載時の大きさに希望があればその旨指定する.

第5条 原稿の提出については下記による.

- (1) 原著は, 表紙, 抄録, 本文, 図表, 図表説明の順にまとめる. 他の論文も原著に準じる.
- (2) 原稿はオリジナル1部とコピー3部(Thesis, 学会の抄録, 雑報はコピー2部)を編集委員会あてに提出する.
- (3) Thesisの投稿に際しては, 以下の書類を添付する.

- 1) 大学院医学研究科発行の学位取得証明書または学位審査合格証明書.
- 2) 埼玉医科大学学位規程運用細則の Thesis の項(第4条)に記載された引用に関する証明書.
- 3) 引用した図表に関しては著作権を有する出版者からの転載許可書.
- 4) 引用, 転載に関する編集委員会所定の用紙による誓約書.

第6条 編集委員会は, 査読が必要な論文には査読を行った上で, 投稿論文の採否を決定し, 著者に通知する. 受理した論文に対し, 著者の希望により掲載証明書を発行する.

2 Thesisは本規定に合致していれば掲載される.

第7条 著者は論文の受理時(Thesisは投稿時), 最終決定稿を印刷物(2部)と電子的ファイル(ディスクまたは電子メール)で提出する. 図表の作成にパソコンを用いた場合は, 図表の電子的ファイルも提出する. これらは返却しない. 受け付けることが出来るディスク, 電子的ファイルの形式は編集部にお問い合わせ.

第8条 掲載は原則として原稿の掲載決定順とする.

第9条 著者校正是初校のみとし, 校正時の誤植以外の訂正や変更は編集委員会の許可を得る. 校正期限を厳守する.

第10条 出版に要する経費は, 依頼原稿等を除き, 著者の実費負担とする. 著者はその負担金を編集委員会からの概算払請求により論文の受理時(Thesisは投稿時)に支払う. 出版後直ちに清算する.

第11条 本誌に掲載した論文等の著作権は埼玉医科大学医学部に帰属する.